

2016年度

第2回 広島女学院中学高等学校 SGH 研究発表会

主催 広島女学院中学高等学校

研究目標：SGH（スーパーグローバルハイスクール）における新しい教育の可能性
研究発表会テーマ：主体的・対話的で深い学びをめざして

◆会期 2017年2月16日（木）12時45分～15時50分

◆会場 広島女学院中学高等学校

〒730-0014 広島市中区上幟町 11-32

TEL 082-228-4131 FAX 082-227-5376

日 程

2月16日（木）

12時	13時	14時	15時	16時	
	45分			50分	
受付 (12:00～) 控室： 中学チャペル*	基調講演 ゲーンホール	休 憩	研究授業 各教室	休 憩	合評会 各教室
				閉 会	

*早く到着された方は受付後、中学チャペルが控室となります。湯茶をご用意いたしますので
昼食をご持参の方はこちらでお召し上がりいただけます。

基調講演（12:45～13:45 ゲーンホール）

演題 『主体的、対話的で深い学びを支えるカリキュラム・マネジメント』

講師 大谷大学 文学部教授
荒瀬 克己 先生

講師紹介

京都市立堀川高等学校校長、京都市教育委員会教育企画監を経て2014年より大谷大学文学部教授。現在、関西国際大学客員教授、福井大学教職大学院客員教授、京都市教育委員会指導部顧問、岡山県真庭市政策アドバイザー、学校法人駿河台学園駿台予備学校顧問、大学コンソーシアム京都高大連携推進室コーディネーター等を兼職。また、中央教育審議会初等中等教育分科会、教育課程部会、教育課程企画特別部会等の委員や、文部科学省改革推進本部・高大接続改革チームメンバー、広域通信制高等学校の質の確保・向上に関する調査研究協力者会議座長。

2005年以降、中央教育審議会、文部科学省の委員等や、全国都市立高等学校長会長、京都市立高等学校長会長、兵庫教育大学教育行政能力育成カリキュラム開発評価委員会委員長、認定特定非営利活動法人日本文字文化機構理事、独立行政法人国立高等専門学校機構監事等を歴任。

2007年、NHK番組「プロフェッショナル仕事の流儀」で『背伸びが人を育てる』校長・荒瀬克己』として放送された。著書に『奇跡と呼ばれた学校』（朝日新書2007年1月）、『子どもが自立する学校』（共著、青灯社2011年1月）、『「アクティブ・ラーニング」を考える』（共著、東洋館出版社2016年8月）『アクティブラーニング実践Ⅱ』（共著、産業能率大学出版部2016年8月）等。「月刊高校教育」（学事出版）に『荒瀬克己のおとなの探究基礎』を連載中。

公開研究授業（14：00～14:50 各教室） & 合評会（15:00～15:50 各教室）

研究授業をご見学いただいた後、合評会にて授業分析を行います。

教科	科目	クラス	単元・授業内容	授業担当者
国語	国語	中学 2年5組	「日常性の壁」(投げ入れ教材) 筆者の論理をふまえ、自ら論理を構築する試み	橋本 浩子 教諭
数学	数学Ⅱ	高校 高2選択 (文系A)	「直線の通過領域」 反転授業を取り入れたグループ学習	田中 佑真 教諭
地歴公民	現代社会	高校 1年E組	「財政のしくみ」 予算を立てよう	重松 純 教諭 <指導・助言者> 安田女子大学 心理学部 片上 宗二 教授
理科	人間生活と科学と	高校 1年C・D組 (合同選択)	第2章 光の性質とその利用 4. 光の回折と干渉 薄膜による光の干渉「シャボン玉の色は？」 観察を通して、光の干渉について学ぶ	前田 康臣 教諭
英語	英語	中学 2年3組	New Crown English Series 2 Let's Read 2 Landmines and Aki Ra	北 博美 教諭
	英語会話	高校 1年A組 (前半)	Let's Chat Unit13 Giving Opinions about World Problems	オサラハン ジェラルド 教諭

◆参加申込方法・参加確認証

- ・別紙参加申込書にご記入の上、Faxにて2017年2月8日(水)必着でお申込みください。
申込先：広島女学院中学高等学校 FAX：082-227-5376

- ・申込手続きが完了しましたら参加確認証を各個人宛にお送りします。研究発表会当日、参加確認証を受付にご提示の上、資料を受け取っていただきます。欠席される場合はご連絡ください。